

医事第 69 号
昭和59年11月13日

各都道府県知事 殿

厚生省健康政策局医事課長

いわゆる「永久脱毛」行為について

標記について、別紙1の警察庁保安部公害課長照会(要旨)に
対し、別紙2のとおり回答したので貴職において御了知ありたい。

(別紙 1)

昭和59年1月26日 警察庁丁公害発第7号
厚生省医務局医事課長あて警察庁保安部公害課長照会 (要旨)

京都市に本店を置く株式会社Aが、不特定多数の女性を対象に、電気分解法及び電気分解法と高周波法の混合による手法により永久脱毛行為を行っている。

このような永久脱毛行為を業として行った場合は、医師法第17条の医業に該当すると解してよいか。

- 毛のうへ長さ一五mm、厚さ〇・二mmの針を五mm程度挿入し、
- ① 直流を通電して、水酸化ナトリウムを発生させて毛根部を破壊する。(電気分解法)
 - ② 高周波電流を通電して、抵抗熱により毛根部を破壊する。(高周波法)

(別紙 2)

医事第 21 号
昭和59年3月22日

警察庁保安部公害課長 殿

厚生省医務局医事課長

毛のうへ針を挿入し電気を通し毛乳頭部を破壊する
方法による脱毛行為に関する疑義について (回答)

昭和59年1月26日付けで照会のあった標記について、下
記のとおり回答する。

記

御貴見のとおりである。